

5 郷土資料

直接来館して調査研究する利用者の他に、文書や電話等による県内外からの調査依頼が増加している。調査依頼事項も多分野にわたり、内容も専門化、高度化している。

また、文献資料の複写依頼件数、枚数ともに大幅に増加した。

6 逐次刊行物

調査依頼の件数も増加し、内容も高度化した。雑誌論文、新聞記事の調査等、数多く寄せられ、当館で対応しきれないものについては、類縁機関との相互協力により対処した。

7 児童奉仕

子供の豊かな読書生活を願い、利用者のために様々な活動を行った。

図書の貸出返却・調査相談業務の他に、特集コーナーを設け、作家・作品の紹介及びリスト作成を行い、読書のきっかけを作った。

事業として「四季のおはなしかい」を定着させ、手作りの影絵等の上演を行い、子供が楽しく本と出会う機会を作った。

また、見学に訪れた幼稚園・小学校の子供たちには、施設見学の他に、読書の動機付けとして紙芝居・読み聞かせを行ったり、家庭学級等でお母さん方に、子供の読書・絵本との出会いの大切さをアピールした。

8 複写サービス

申し込み件数、枚数共年々上回ってきている。明治・大正・昭和前期に出版された資料は紙質も悪く、コピー熱のため汚・破損が懸念される。

非所蔵資料については、国立国会図書館等関係機関へ依頼して、利用者へ当該資料を提供した。

〔表8〕 複写利用状況

区分	自館処理	他機関依頼	計
件数	11,181	62	11,243
枚数	128,776	1,711	130,487

9 展 示

利用の開発・拡大と地域文化の再発掘・再評価を意図する展示活動は、年間企画に基づき6回開催した。

(1) 「『復刻版・写真週報』」展

(平成5年4月11日～6月2日)

昭和の戦時期に内閣情報部より国策グラフとして刊行されたものの復刻版18冊を展示した。

(2) 「みつめてみればー土の下ー」展

(平成5年6月4日～8月4日)

絵本「地面の下のいきもの」を基本に、そこに出てくる生き物たちに関する絵本や児童書61点を展示・紹介した。

また、展示図書目録を作成、配布した。

(3) 「地図資料」展 (平成5年8月6日～10月6日)

珍しい地図、古い地図、日常生活に密着した地図等、いろいろな地図約60点、及び参考図書、地球儀等を展示するとともに、参考資料を作成し配布した。

(4) 「野口英世資料」展

(平成5年10月1日～12月1日)

野口英世の伝記関係図書80冊、それに関係機関や関係者の協力を得て、彼の遺髪、貴重な写真等計50点を展示・紹介して多くの注目を集めた。

(5) 「千支(えと=1994年=犬)の本」展

(平成5年12月3日～平成6年2月2日)

94年の千支である「犬」に関する一般資料を主体に、犬の資料コレクションとして貴重な「井筒文庫」、児童図書、絵本等を加え、計190冊、さらに千支の玩具、置物等を展示した他、参考資料を作成・配布し、タイムリーな企画とした話題となった。

(6) 「新着郷土資料」展

(平成5年2月4日～3月31日)

将来にわたりますます貴重さを増す郷土資料を、新着分から120冊展示し、理解と収集への協力を呼びかけた。

第4節 館外奉仕

1 移動図書館の巡回

図書館未設置町村の、図書館活動の促進を図ることを目的として、資料の援助や公民館図書室の運営相談を行った。

本年度の利用状況は、次のとおりである。

〔表9〕 平成5年度移動図書館「あづま号」利用状況

コース名	巡回回数	延べ日数	町 村 数		貸出冊数
			貸巡	出回事務連絡	
伊 達	2	6	8	0	3,929
安 達	2	4	5	0	2,130
岩瀬石川	1	3	6	0	1,278
田 村	2	4	2	2	1,198
県 南	2	6	5	1	1,994
会 津 I	2	8	9	0	5,214
会 津 II	2	6	6	0	2,580
南会津	2	8	5	2	1,928
相 馬	1	2	3	0	821
双 葉	1	2	3	0	563
計	17	49	52	5	21,635
			57		